

教科大好きプロジェクト

第1回算数・数学実践講座 開催！



教科のおもしろさや優れた授業実践を管内の小中学校に広くひろめ、先生方の指導力向上を図るとともに、管内の学力向上に資することを目的として「教科大好きプロジェクト」を実施しています。第1回の算数・数学では、「子どもを主体者にする授業」をキーコンセプトに開催しました。

4月に行われた府の学力診断テストの結果からは、一定の成果が見られたものの、特に、算数・数学においては、「2段階・3段階思考を必要とする問題」や「情報を自分なりに整理して解決を見い出す問題」等、自立

した解決の力に課題があることが浮かび上がっています。

特に本年度は、「先生方が教科を大好きになる」ことから一歩進んで、そうした「課題に対応する指導のあり方について、互いの切磋琢磨の中で深める」ことを目指したいと考えました。

今回は、亀岡市立高田中学校 飛田義弘教諭に講師をお世話になりました。現在、管内初の小中一貫校「亀岡川東学園」の開校に向け、充実した小中連携の実践を重ねられており、これまでの実践の中から、具体的な指導や教材の取り扱い、特に学力向上のため、「校種を越えて学び合う視点」を中心にお話いただきました。

講座の後半の演習では、小中別のグループに分かれ、共通の教材をそれぞれの視点から分析し、「子どもが主体者となるための算数・数学的活動」をテーマに、ひと工夫することで深めることができる算数・数学的活動

を検討しました。

「はしご形に並べたマッチ棒の数を数える」というシンプルな教材に対して、小・中学校それぞれ「熱い教材研究」がなされました。交流の場面では、両校種ならではの視点が数多く出され、本当に学びの多い演習となりました。

「発問の仕方一つで子どもが主体的に考えられるという大切なことに気付くことができました。」「小中の教師の方々の一つの教材に向かい、展開を考える活動が非常に有意義であった。」等々、参加者の感想からも研修の充実度が伝わってきました。

算数・数学の講座は、全3回シリーズで開催を予定しています。これからの講座にも是非たくさんの御参加をお待ちしています。

教科大好きプロジェクト「算数・数学実践講座」

■■ 今後の予定 ■■

第2回 8月25日(月)

第3回 12月実施予定

算数・数学実践講座

算数・数学実践講座

内容 大学教授による講義

内容 ・課題提起

講師 牛瀧 文宏教授(京都産業大学)

・小学校からの授業改善提案

協力員 塩見 圭亮教諭(殿田小学校)